

西日本豪雨被害における義援金のお願い

2018年7月、台風7号とともに北陸から九州に停滞した前線の活動は、記録的な豪雨となって各地で土砂崩れ、河川の氾濫が多発的に発生して広島県、岡山県、愛媛県などでは甚大な被害となり、死者は200人を超えました。豪雨被害のあと、猛暑のなかで1万人以上が避難生活を送っています。

今のところスキー協関係者が被災したという報告はありません。しかし、スポーツ連盟関係者に被害が出ています。岡山県では卓球協の会員約15名が被災、また野球協や労山の会員が被災しています。7月28日に予定した倉敷卓球大会は、体育館が救出・復旧作業している自衛隊員の宿舎となり中止となりました。広島や福岡でもスポーツ連盟の関係者が被災した模様です。

新日本スポーツ連盟は関係府県と被害状況把握に連絡を取り合っています。また被災者支援のために義援金を呼びかけています。

スキー協としても他人事ではないと受け止め、被災した会員、被災者への支援を行うために義援金を呼びかけることにしました。お寄せいただいた義援金は、新日本スポーツ連盟を通じて被災された会員や被災者への復興支援に活用していきます。ご協力をお願いします。

2018年7月

全国勤労者スキー協議会

〈送金先〉郵便振替 00180-7-82138 口座名・全国勤労者スキー協議会

*「豪雨災害義援金」と明記ください

氏名	住所	金額